2026 年 4 月版
重要情報シート

販売会社：株式会社東京スター銀行

この資料は、この商品の全ての事項を記載したものではありません。ご検討、お申込みに際しては、「契約締結前交付書面」を必ずお読みください。

１．商品等の内容

金融商品の名称・種類	外国為替レート参照型円定期預金〈仕組み預金〉「円活」 ・本預金は円定期預金に為替特約が付加された円仕組み預金です。
組成会社	該当なし
販売委託元	
金融商品の目的・機能	• 本預金は、為替レートの変動によっては元本が相対通貨(外貨)に交換されて払い戻しされる特約を付加することで、当行の通常のスターワン円定期預金よりも高い利回りを目指すことを目的とした６ヵ月の円仕組み預金です。 • 利息は円貨にてお受け取りいただけますが、元本につきましては、判定日の東京時間15 時に市場実勢相場を参照し当行が定める為替レート水準により、相対通貨(外貨)でのお受け取りとなる場合があります。その場合、お受け取りの外貨を満期時点で円換算すると、円ベースで元本割れとなるリスクがあります。 • 設定日の為替レート(基準レート)より一定水準円高に特約レートが決められます。判定日の為替レートが特約レートと同値または円安になった場合は基準金利を適用し、元本は円のまま払い戻します。判定日の為替レートが特約レートよりも円高になった場合は基準金利にプレミアム金利を追加した金利を適用し、元本は基準レートで外貨に交換して払い戻します。利息はいずれも円で支払います。 • 本預金のリスクの詳細は、「2.リスク」に記載いたします。 • 本預金のイメージ図については、商品説明書（契約締結前交付書面）の「【ご参考】外国為替レート参照型円定期預金〈仕組み預金〉「円活」元本償還シミュレーション」にてご確認いただけます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	• 為替に関する相場観を有し、為替相場が本預金の設定する範囲に収まった場合に、円貨で他の預金商品より高い金利を得たいお客さま。 • 為替相場が本預金の設定する範囲で推移するとの見通しを有しつつ、範囲外の相場変動に対しては、円安時の円安メリットは放棄し、且つ急激な円高時の外貨償還を許容できるお客さま。 • 一般的な円定期預金と比較した場合の本預金の目的・機能をご理解いただけるお客さま。 • 外貨商品や同種の商品に対する投資経験、または知識を有するお客さま。 • 満期まで本預金を保有いただけるお客さま。 • 為替変動による元本割れリスクを許容でき、且つ、中途解約の必要のない余裕資金でお預け入れいただけるお客さま。 なお、為替変動による元本割れリスク（本預金の為替相場の変動による影響）については「2.リスク」をご確認ください。 • 円定期預金に為替特約が組み込まれた商品のため、本資料や契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品性やリスクについてご理解のうえでご検討ください。 • 長期の安定的な資産形成を目的とするお客さまには不向きな商品です。
パッケージ化の有無	本預金は、円定期預金と為替特約を組み合わせた商品です。 為替特約を個別の金融商品として購入することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください	①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。 ②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

2．リスク　（本商品は、元本割れの可能性があり、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容

【為替変動リスクについて】

- 本預金には、為替変動リスクがあります。
- 判定日（原則、満期日の５営業日前）の為替レートが、設定日に定められた「特約レート」より円高になった場合、元本は外貨でのお受け取りとなります。お受け取りの外貨を満期時点の為替相場で円換算し、税引後利息を合算しても、当初の円での預入額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。
- 満期時に元本を外貨で受け取る場合、設定日に定められた「基準レート」で外貨に交換されるため、満期日の市場実勢相場で円から外貨に交換する場合と比べて不利となる可能性があります。

【中途解約について】

- 本預金は原則、中途解約はできません。また、預り口としてお預かりする期間も中途解約ができません。例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、利息は付されず、違約金が発生し元本割れとなるリスクがあります。
- 中途解約時の想定損失額の詳細は、商品説明書（契約締結前交付書面）により説明させていただきますので、必ずご確認ください。

【預金保険について】

- 本預金は預金保険の対象であり、当行にお預け入れいただいている他の預金保険の対象となる預金等と合算して、元本 1,000 万円までと保険事故発生日までの利息が保護されます。ただし、保険事故発生時には本預金に内包されるデリバティブ取引は消滅し、本預金は預入時点の店頭表示金利を適用金利とするスターワン円定期預金に切り替わります。このため、本預金の利息等については、預入日におけるスターワン円定期預金(本預金と同一の期間および金額)の店頭表示金利までが預金保険の対象となり、それを超える部分は預金保険の対象外となります。また、満期時に外貨に交換された場合には、預金保険の対象外となります。

※詳しくは、商品説明書（契約締結前交付書面）をご参照ください。

【ご参考】満期償還実績

満期時の円償還/外貨償還の内訳

		米ドルタイプ	オーストラリアドルタイプ
満期を迎えた回号		88 回	186 回
	円償還	81 回（92.0%）	158 回（84.9%）
	外貨償還	7 回（8.0%）	28 回（15.1%）

※ 上記は 2009 年 12 月 24 日～2025 年 9 月 3 日設定までの実績に基づくデータを表示しています。

※ 損失が生じるリスクの内容の詳細は、商品説明書（契約締結前交付書面）の［商品の概要］に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください	③上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。 ④相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3．費用　（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用
（販売手数料など）

- 購入時に預入金額とは別にお支払いいただく費用はございません。
- 販売役務の対価相当額（販売に係る諸経費やアフターフォローの対価等を含む）および為替特約の付加に係る市場取引関係費として以下の費用が発生します。

費用一覧　（年率表示）

	米ドルタイプ	オーストラリアドルタイプ
販売手数料	1.67%~3.34%	1.67%~3.34%
市場取引関係費	0.20%~0.50%	0.24%~0.54%
費用合計	1.87%~3.84%	1.91%~3.88%

※ 費用は本定期預入時に確定するため、事前に正確な料率を表示できません。
※ 上記料率を上回るまたは下回る場合があります。上回るまたは下回る料率となった場合には、ホームページにてお知らせいたします。
※ 市場環境等により募集を行わない場合があります。

【ご参考】
費用実績

2025 年 8 月～2026 年 1 月設定分の費用実績

米ドルタイプ　（年率表示）

設定月	25 年 8 月	25 年 9 月	25 年 10 月	25 年 11 月	25 年 12 月	26 年 1 月
販売手数料	2.51%	2.61%	2.31%	2.45%	2.21%	1.88%
市場取引関係費	0.34%	0.21%	0.43%	0.53%	0.26%	0.36%
費用合計	2.85%	2.82%	2.74%	2.98%	2.47%	2.24%

オーストラリアドルタイプ　（年率表示）

設定月	25 年 8 月	25 年 9 月	25 年 10 月	25 年 11 月	25 年 12 月	26 年 1 月
販売手数料	3.01%	2.85%	2.71%	2.85%	2.47%	2.41%
市場取引関係費	0.40%	0.34%	0.41%	0.58%	0.31%	0.29%
費用合計	3.41%	3.19%	3.12%	3.43%	2.78%	2.70%

※ 上記はあくまでも過去の実績であり、将来の費用を保証するものではありません。

継続的に支払う費用
（継続手数料）

なし

運用成果に応じた費用
（成功報酬など）

なし

※ 上記以外に生ずる費用は、商品説明書（契約締結前交付書面）の［商品の概要］に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑤私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑥費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4．換金･解約の条件（本商品を換金･解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- 本預金の預入期間は 6 ヵ月です。期間更新や繰上償還はございません。
- 本預金は、原則、中途解約はできません。また、預り口としてお預りする期間も中途解約ができません。
  例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、利息は付利されません。
  また、中途解約にともない発生する解約日から満期日までの本預金の再構築額、および解約にともなう諸費用を当行所定の計算により算出し、その算出額を違約金として預入元本から差し引きます。
  この結果として元本割れが生じます。

※ 詳細は、商品説明書（契約締結前交付書面）の［商品の概要］に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください	⑦私がこの商品を換金･解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5．当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

- 本預金は、お客さまと当行が相対で行う取引です。
- 当行の営業職員に対する業績評価上、本預金の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。
- 利益相反の内容と対処方針については、東京スター銀行の「フィデューシャリー･デューティーに関する取り組み方針」をご参照ください。
  https://www.tokyostarbank.co.jp/fiduciary_duty/

次のようなご質問があれば、お問い合わせください	⑧あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6．租税の概要（NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

利息	源泉分離課税 20.315%（国税 15.315%、地方税 5%）として課税されます。
マル優	対象外です。

満期時の元金を「外貨」で受け取った場合、為替差益、または為替差損が発生します。

為替差益	雑所得として確定申告による総合課税の対象です。
為替差損	他の黒字の雑所得から控除することができます。

※ NISA、iDeco の対象とはなりません。

※ 詳細は商品説明書（契約締結前交付書面）の［商品の概要］に記載しています。

7．その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

- 当行が作成した商品説明書（契約締結前交付書面）
  https://www.tokyostarbank.co.jp/products/deposit/structure/enkatsu/pdf/enkatsu_outline.pdf
  ※PDF 形式で掲載しています。
  契約締結にあたっての注意事項等をまとめた商品説明書（契約締結前交付書面）については、ご希望があれば書面でお渡しいたします。

あなたの円に活力を
円活
エンカツ
外国為替レート参照型円定期預金＜仕組み預金＞

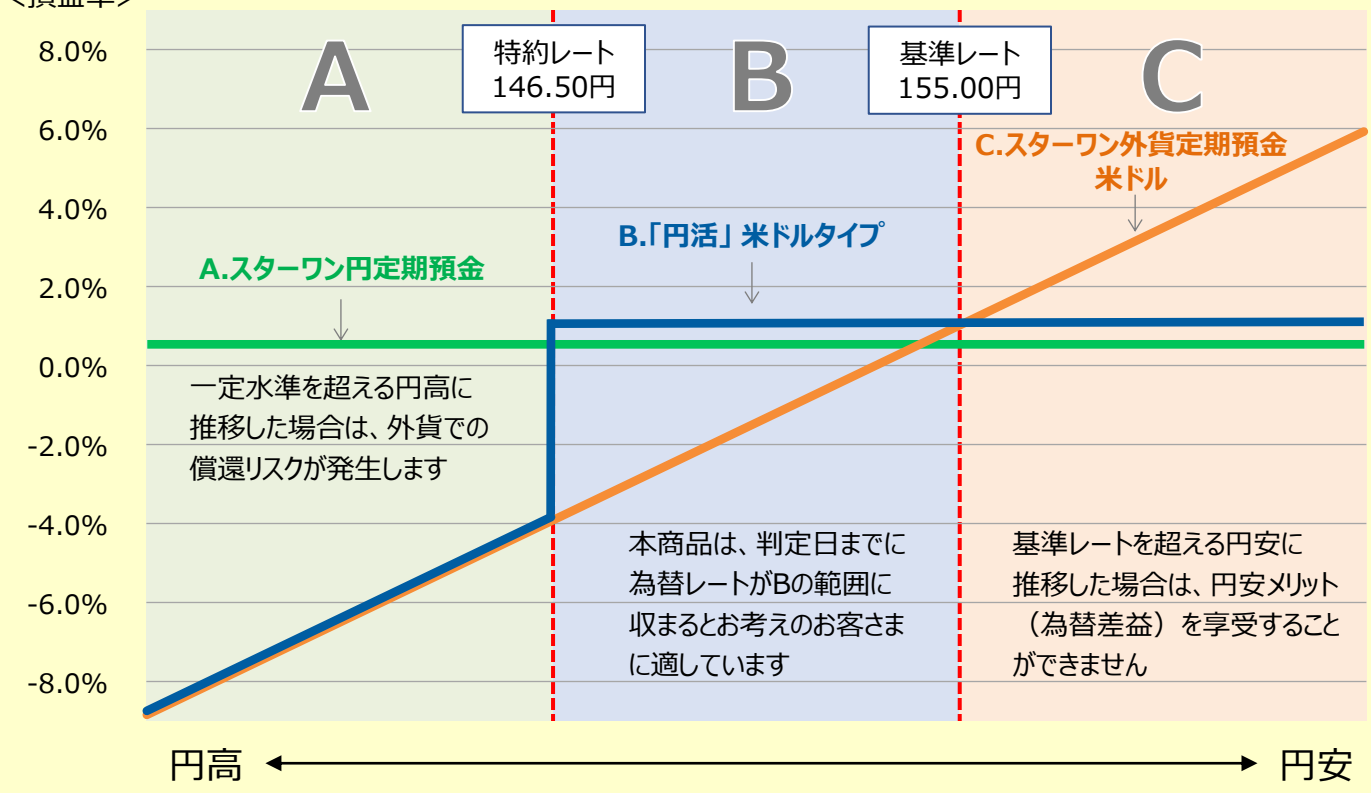
外国為替レート参照型円定期預金
〈仕組み預金〉「円活」

2026年4月版
補足説明シート

～ 本預金へのご理解を深めていただくための補足説明 ～

外国為替レート参照型円定期預金〈仕組み預金〉「円活」は、外国為替レートが一定の範囲に収まった場合には、円貨ベースで好金利が得られる一方で、急激な円高時の外貨償還リスクや円安時の為替差益を享受できない商品となります。それらの特徴をよりわかりやすくご理解いただくため、以下の図表をご確認ください。

＊「円活」米ドルタイプにおける外国為替レート変動時の損益イメージ
（基準レート：155.00円、特約レート：146.50円（基準レートとの差 8.50円）の場合）



＊上記の図表は、各商品を以下の条件と仮定し損益率を算出しています

	A.スターワン円定期預金	B.「円活」米ドルタイプ		C.スターワン外貨定期預金 米ドル
＜商品＞				
＜期間＞	6ヵ月	6ヵ月		6ヵ月
＜金利＞	年利　0.305% （税引後：0.243%）	年利　2.20% （税引後：1.753%）		年利　1.90% （税引後：1.514%）
＜備考＞	－	基準レートと 特約レートの差	8.50円	預入時為替手数料： 1米ドルあたり 1円
		プレミアム金利	0.50% （税引後：0.398%）	

ご検討の際にぜひ知っておいていただきたい注意事項

＜スターワン円定期預金について＞

- 預金保険の対象です。
- 最低預入額は、店頭・テレホンバンクでは1円以上、インターネットでは1万円以上となります。
- 預け入れ時に確定した利率は満期日まで適用されます。なお、預け入れ金額が小額で、利息額が1円未満と計算された場合、利払いは行われません。
- 市場動向等により、適用金利を変更する場合があります。
- 本預金全部の満期前における解約は当行が承諾した場合にのみできるものとします。満期前に解約する場合は、預け入れ期間に応じた利率から当行所定の利率（0.02%）を差し引いた利率を適用します。その結果、預け入れ期間によっては無利息となることがあります。なお、解約元本に対して解約日前に支払われた利息がある場合は、当該利息分を差し引いて計算します。また、解約利息が解約日前に支払われている利息に満たない場合は、払戻元本から清算します。
- 本預金の一部の満期前解約は、預け入れ日（または継続日）から6ヵ月目の応当日以降、当行が承諾した場合にのみできるものとします。金額は1万円単位とし、解約した部分の取り扱いは、上記中途解約の取り扱いに準じます。
- 満期日のお取り扱いは、自動継続（元利自動継続（複利/満期払いのみ）もしくは元金自動継続）、および満期受取をお選びいただけます。元利自動継続は、本預金の元本に利息を加えて本預金と同一の期間のスターワン円定期預金を自動的に継続作成します。この時の金利は、満期日のスターワン円定期預金の店頭表示金利を適用します。元金自動継続は、利息はスターワン口座の円普通預金へ入金し、本預金と同一の元本・期間のスターワン円定期預金を自動的に継続作成します。この時の金利は、満期日のスターワン円定期預金の店頭表示金利を適用します。満期受取の場合、元利金をスターワン円普通預金（店頭表示金利）へ入金いたします。
- 詳しくは店頭または当行ホームページにご用意している商品説明書をご覧ください。

＜円活について＞

- 「円活」とは、為替レートの変動によっては元本が相対通貨（外貨）に交換されて払い戻しされる特約がついていることにより、通常の円定期預金よりも預金利率を高く設定した6ヵ月の仕組み預金です。
- 判定日の為替レートが「特約レート」と同値または円安になった場合には基準金利を適用し、元利金を円のまま支払います（円償還）。判定日の為替レートが「特約レート」より円高になった場合には基準金利にプレミアム金利を追加した金利を適用し、元本は相対通貨で支払い、利息は円のまま支払います。ただし、元本の相対通貨への交換は設定日に決定される「基準レート」にて行われます（外貨償還）。
- 満期時に元本を外貨で受け取る場合、「基準レート」で交換されるため、満期日の市場実勢相場で円から外貨に交換する場合と比べて不利となる可能性があります。
- 満期時に元本を円で受け取る場合、預け入れ時の為替レートより円安になっても、円安メリット（為替差益）を享受することができません。
- 本商品には為替変動リスクがあります。この預金の受取通貨が外貨に確定した場合、お受け取りの外貨を満期時点で円換算し、税引後利息を合算しても、当初の円での預入額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。
- 原則、中途解約はできません。また、預り口としてお預りする期間も中途解約ができません。例外的に当行がやむを得ないと認めて中途解約に応じる場合、利息は付されません。また、中途解約にともない発生する解約日から満期日までの本預金の再構築額、および解約にともなう諸費用を当行所定の計算により算出し、その算出額を違約金として預入元本から差し引きます。この結果として元本割れが生じます。
- お受け取りの外貨を円にする際（引出時）は為替手数料（1米ドルあたり最大1円、1オーストラリアドルあたり最大1円）がかかります（お引き出しの際は、為替手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTB レートを適用します）。インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。また、インターネットによるお取り引きの為替手数料は店頭およびテレホンバンクとは異なります。
- 最低預入金額は、店頭・テレホンバンクでは100万円以上、インターネットでは10万円以上となります。預入単位は1円単位です。
- 満期日の取り扱いは、満期受取方式です（自動継続方式の取り扱いはありません）。満期日以降は、その時点におけるスターワン円普通預金金利、または相対通貨と同一通貨の外貨普通預金金利を適用します。
- 預金保険の対象です。当行にお預け入れいただいている他の預金保険の対象となる預金等と合算して、元本1,000万円までと保険事故発生日までの利息が保護されます。ただし、保険事故発生時には本預金に内包されるデリバティブ取引は消滅し、本預金は預入時点の店頭表示金利を適用金利とするスターワン円定期預金に切り替わります。このため、本預金の利息等については、預入日におけるスターワン円定期預金(本預金と同一の期間および金額)の店頭表示金利までが預金保険の対象となり、それを超える部分は預金保険の対象外となります。また、満期時に外貨に交換された場合には、預金保険の対象外となります。
- 市場環境等により、募集を行わない場合があります。また、募集期間中であっても、市場環境等の急変により取り扱いを中止する場合があります。
- 本商品のご契約の最終判断は必ずお客さまご自身で行っていただきますようお願いいたします。
- 詳しくは店頭、ホームページにご用意している商品説明書（契約締結前交付書面等）をよくお読みいただき、商品内容を十分にご理解のうえお申し込みください。

ご検討の際にぜひ知っておいていただきたい注意事項

＜外貨預金について＞

- 外貨預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。
- 外貨預金は、預金保険の対象外です。
- 円を外貨にする際（預入時）および外貨を円にする際（引出時）は、それぞれ為替手数料（例えば、1米ドルあたり最大1円、1南アフリカランドあたり最大0.25円）がかかります（お預け入れおよびお引き出しの際は、為替手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート＜預入時＞、TTBレート＜引出時＞をそれぞれ適用します）。したがって為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料（例えば、1米ドルあたり最大2円、1南アフリカランドあたり最大0.5円）がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。※インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。また、インターネットによるお取り引きの為替手数料は店頭・テレホンバンクとは異なります。詳しくは店頭またはホームページにてご確認ください。
- 外貨現金およびトラベラーズチェックでのお預け入れおよびお引き出しはできません。
- 円から外貨の場合で500万円超の取り引き、外貨から円の場合で5万通貨単位超（南アフリカランドは50万通貨単位超）の取り引きは、店頭またはテレホンバンクのみの受け付けとなります。また、円から外貨の場合で1,000万円超の取り引き、外貨から円の場合で10万通貨単位超（南アフリカランドは100万通貨単位超）の取り引きにおける換算相場は、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。
- 詳しくは店頭または当行ホームページにご用意している商品説明書（契約締結前交付書面等）をよくお読みいただき、商品内容を十分にご理解のうえお申し込みください。

＜スターワン外貨定期預金について＞

- 円を外貨にする際(預入時)および外貨を円にする際(引出時)はそれぞれ為替手数料(例えば、1オーストラリアドルあたり最大1円、1南アフリカランドあたり最大0.25円)がかかります(お預け入れおよびお引き出しの際は、為替手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTSレート(預入時)、TTBレート(引出時)をそれぞれ適用します)。したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初の外貨預金作成時の払込円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。※インターネットバンキング専用外国為替レートは、市場相場を参考に当行が取り引きの都度決定します。また、インターネットによるお取り引きの為替手数料は店頭およびテレホンバンクとは異なります。詳しくは店頭またはホームページにてご確認ください。
- 最低預入額は米ドル、ユーロ、オーストラリアドル、ニュージーランドドルは1,000通貨単位以上、南アフリカランドは5,000通貨単位以上となります。
- 満期日の取り扱いは、自動継続方式（元利自動継続、元金自動継続）および満期受取方式のいずれかをお選びください。
  - 元利自動継続：利息を元本に加えて本商品と同一の期間のスターワン外貨定期預金を自動的に継続作成します。この時の金利は、満期日のスターワン外貨定期預金の店頭表示金利を適用します。
  - 元金自動継続：本商品と同一の元本・期間のスターワン外貨定期預金を自動的に継続作成します。この時の金利は、満期日のスターワン外貨定期預金の店頭表示金利を適用します。また、利息はスターワン口座の預入通貨と同一通貨の外貨普通預金へ入金します。
  - 満期受取：元利金をスターワン口座の預入通貨と同一通貨の外貨普通預金に入金します。この時の金利は、満期日のスターワン外貨普通預金の店頭表示金利を適用します。
- 中途解約はできません。
- 本商品のご契約の最終判断は必ずお客さまご自身で行っていただきますようお願いいたします。
- 詳しくは店頭、ホームページにご用意している商品説明書（契約締結前交付書面等）をよくお読みいただき、商品内容を十分にご理解のうえお申し込みください。

2026年4月1日現在